

## ◎「ウクライナ支援」 News Letter (32)

2025年2月21日

ミッション・宣教の声

主にある皆様へ

いつも、祈り覚えてくださり感謝します。米国、トランプ大統領が再び大統領となし、世界情勢は大きく変わりつつあります。事、「ウクライナ・ロシア」関係も然りです。私たちは何よりも、戦争の速やかな終結を願います。

ところで、船越宣教師から宣教レターが入りましたので、シェアさせていただきます（今回は写真ありません）。どうぞ厳しいウクライナ情勢下で、忠実に主様に仕えている船越宣教師夫妻を覚えてください。そしてオデーサ・バプテスト教会はじめ、多くの主様にある兄弟姉妹を祈り覚えて下さい。

黒田 禎一郎

\*\*\*\*\*

敬愛する黒田先生へ

いつもウクライナを覚え、オデッサでの私たちの働きのために祈り、支え続けてくださっている黒田先生に心より感謝をしています。

2月24日、ロシアによるウクライナ全面侵攻が始まって丸3年となり、ついに4年目が始まろうとしています。長引く戦争で人々は疲弊しきっている中、2月12日のトランプ・プーチン電話会談から（ウクライナの頭越しに）米露によるウクライナ戦争“停戦交渉”への動きが突然始まりました。日々、錯綜する情報の中でウクライナ中が言い知れぬ不安の中に置かれています。大国が、戦場となっているこの国の声をまるで無視する形で話を進めてしまおうとしているかに見える中、ウクライナの人々は本当にやりきれない思いで状況を見守っています。そんな中で、真の平和をもたらされる主だけに頼ることの重要性を改めて教えられています。ウクライナの上に主があわれみを注いでくださいますように。主の栄光がウクライナで現されますように！

2月20日から22日、私(真人)は仲間のチャプレン(サーシャ)とともにドネツク州に行き、前線の兵士たちを訪問します。その際、オスタプの部隊も訪問します。彼の妻ナターシャと娘ユーリヤは私たちの教会で毎週水曜日に行っている「迷彩ネットを作る会」(約20名の避難民を中心とした人々が集まり、前線の兵士たちの塹壕や物資をロシア軍の偵察ドローンから守るためのネットを編み、それを送る働き)の中心的なメンバーです。ユーリヤは日曜礼拝にも集っています。彼らはヘルソン・ドニプロ川東岸で農家を営んでいた家族ですが、その地域は現在ロシア軍が占領しています。家も土地も奪われ、家族はオデッサに避難しており、オスタプは軍人としてドネツクで戦っています。今回の訪問がオスタプと彼の仲間たちの励ましとなり、彼らの救いへとつながるように心から願っています。また、ナターシャが日曜礼拝に集えるようになることも心から願っています。ぜひ、お祈りください。

ドンバスで従軍していた部隊長タラスは現在オデッサの病院で療養中です。毎週、彼を訪問し、関係を強めつつ、福音を語っています。彼と彼の妻(ナーディヤ)の救いのためにお祈りください。

また、私たちが関わりをもっている退役軍人の方々とその家族の救いのためにお祈りください。(デニス&レーナ、エミン&ビオレッタ、コーリヤ&アリーナ、コースチャ&オリガ、ジェーニャ&アーニャ、パベル&ナターシャ)

1月26日(日)教会で「退役軍人のための食事会」を行い、タラス&ナーディヤ、デニス&レーナ、エミン(娘のエミリヤと)、アリーナ(友達のマルガリタと)、アレクセイ&エレナが集いました。私たちの教会のメンバーたちが証をし、素晴らしい交わりのときとなりました。次回の「退役軍人のための食事会」は3月9日に計画しています。祝福をお祈りください。

ファンタン病院での負傷兵慰問活動は引き続き用いられています。8名がチームとして毎週、奉仕しています。ここで出会う兵士たちの心にイエス・キリストにある希望の光を届けることができるように続けてこの働きの祝福をお祈りください。

HOPE ヘルソン(月に一度の食料支援)も継続しています。ヘルソンは相変わらず、日々、激しい攻撃に晒されています。特にヘルソン教会のオレグ牧師家族と教会の安全が引き続き守られるようにお祈りください。

HOPE ニコラエフも継続しています。毎週、木曜日から土曜日まで、ジェーニャ、サーシャ、ディマがニコラエフ方面の村々(特にマリフカ村、イングルカ村、ノヴァウクライン

カ村)で、バイブル・スタディーを中心とした活動を展開しています。最近では地元の教会と協力してユース・ミニストリーの立ち上げの働きをしています。(2月22日土曜日には、ユース伝道集会を計画しています。)この働きの祝福を続けてお祈りください。

私たちのオデッサ教会では1月から礼拝の形式を変えました。説教では「福音とは何か」ということを基本から学び直し、説教後に8つのグループにわかれて、そこでリーダー&ヘルパーがメンバーたちとともに説教で聞いた内容を復習しながら理解を助ける形をとっています。(週日に各グループのリーダー・ヘルパーたちと準備会をしています。)教会の成長の次なるステージを目指すにあたり、福音に根差すことの大切さを改めて強く感じています。5月4日にバプテスマ式を予定していますが、この学びシリーズの実としてバプテスマを受ける人々が起こされることを心から願っています。ぜひ、お祈りください。

2月の水曜集会ではダニエル4章を学びました。ネブカドノザルの高慢と試練、王がそこから学んだレッスンを通して、高慢の恐ろしさと真の謙遜の大切さを学んでいます。(3月はダニエル5章を学びます。)

子ども日曜学校、婦人グループ、ユース・グループも祝福されています。みなさまの尊いお祈りに心より感謝しています。

2月24日から3月13日まで、勇貴は宣教カンファレンスでの奉仕のためにアメリカに行きます。そこでの彼の働きが豊かに祝福され、用いられますようにお祈りください。

いつもウクライナを忘れず、祈り続けてくださっている黒田先生、北浜インターナショナル BC のみなさまに心から感謝しています。先生、みなさまの上に主の祝福が豊かにありますように、心から祈っています。

船越真人・美貴

## 祈りの課題

1. ウクライナ・ロシア戦争の停止・終息のため
2. 北朝鮮兵士が戦火に巻き込まれる中、戦争犠牲者が最小限にとどまるように
- 3 苦難の中でもキリストの福音が宣べ伝えられますように
4. 教会(集会)指導者に、神の助けと導きがありますように
5. 日本からの支援献金が豊かに用いられますように。

※ 「ミッション・宣教の声」の オンライン献金先は次です。  
導かれた方はどうぞご利用ください。

<https://vomj.jp/free-donation/>